

## 第8回 教育研究評議会記録

日時 平成16年6月9日（水） 13：30～16：00

議事に先立ち、第7回教育研究評議会記録（案）の確認が行われ、原案どおり決定した。

議題及び決定事項並びに主な審議内容

- (1) 平成17年度入学者選抜要項について  
原案了承
- (2) 平成17年度学部推薦入学学生募集要項について  
原案了承
- (3) 平成17年度第二部（夜間）小学校教員養成5年課程第3年次編入学学生募集要項について  
原案了承
- (4) 平成17年度学部私費外国人留学生募集要項について  
原案了承
- (5) 平成17年度特殊教育専攻特別専攻科学生募集要項について  
原案了承
- (6) 平成17年度教員人事の基本方針について
- (7) 平成17年度の講座等別配置教員数について  
両議案について一括審議が行われた結果、継続審議となった。なお、審議の過程で評議員から次のとおり意見が述べられた。
  - ・平成17年度の教員人事の基本方針を審議するにあたり、中期計画等にもとづき重点強化する分野、専門職大学院の開設等の具体的ビジョンが示されていない。講座、専攻等の再編に着手するのであれば、将来的ビジョンと併せた上で教員配置の方向性を提示すべきである。
  - ・本案を役員会に提案するまでのプロセスに、各講座が議論に参加することが不可欠である。
  - ・過去5年間で退官教官が多い講座は、確実に定員が減少している。従って、過去の定員削減の状況を踏まえた上で、平成17年度以降の教員の適正配置を考えていただきたい。

報告事項

- (1) 平成16年度の講座等別配置教員数について

- (2) 運営に関する諸規程について
- (3) 平成17年度大学院教育学研究科（修士課程）学生募集要項について
- (4) 平成16年度オープンキャンパスの実施について
- (5) その他

学長から（1）～（4）について報告が行われた。

なお、その他（5）として、評議員から質疑があった教員教育研究費における大学院生（一般）107,000円と留学生（大学院）61,000円の配分単価に差があることの理由について、学長から次のとおり説明が行われた。

- ・平成16年度予算は従来の配分単価表を承継しており、留学生については事務的経費を含めた額で記載されている。従って、各部局予算の割振の中で、事務的経費は一括して担当予算単位に配分されている。ただし、平成17年度以降も同様に配分するかどうかは未確定である。今後、差額解消に向け、予算を単純化し、大学独自で工夫していきたい。

以 上